17. 神戸どうぶつ王国　【ポートアイランドエリア】

KOBE ANIMAL KINGDOM
神戸どうぶつ王国

～動物たちの未来のためにできること～

王国の生物多様性保全・環境保全の取り組みを学ぶ

『花と動物と人とのふれあい共生パーク』

緑に溢れ、色とりどりの花が咲き誇る園内では、動物たちの生き生きとした姿を間近でご覧いただくことができます。動物たちとのふれあいやパフォーマンスを通じて、楽しく学べるエデュテイメント施設です。2021年には、日本財団 環境省 共同事業「海ごみゼロアワード2021」で環境大臣賞を受賞しました。

神戸どうぶつ王国が実践しているSDGsの取り組み

①使い捨てプラスチック製品の廃止　②ツシマヤマネコの生息環境を守る取り組み
③ボルネオ保全プロジェクト　④生息域外保全　⑤ユキヒョウ保全プロジェクト　⑥種の保存について、本プログラムで具体的に学んでいただきます。

プログラムスケジュール例

10:00～　①職員によるSDGsの取り組み説明

10:40頃～　②SDGsの取り組みを理解し知識を深めたうえで園内自由見学

12:00頃～　③終了
※ オプションでカレーランチの手配可能、弁当持込可能

実施場所：神戸どうぶつ王国
神戸市中央区港島南町 7-1-9
実施時間：休園の木曜日を除く平日（土曜日応相談）
10:00～16:00の約２時間
所要時間：2時間
実施可能人員：30名～80名
実施費用：お一人様 中学生1,700円・高校生1,900円
＋事務手数料（入園料含む）
貸切バス駐車場：あり（有料、１台2,000円、要予約）
最寄駅：ポートライナー計算科学センター駅下車
徒歩１分

①職員によるSDGsの取り組みと仕事内容を説明

・王国がSDGs目標に取り組んでいる内容を説明します。
・どうぶつに携わる仕事内容について説明します。

②SDGsの取り組みを理解した上で園内を見学（見学例）

・動物たちの本来の力をご覧いただける「フリーフライトバードパフォーマンス“Wings”」や、「ワーキングドッグパフォーマンス”Buddy”」を見学しよう。

・「ハシビロコウ生態園Big Bill」や「オッターサンクチュアリ～コツメカワウソ生態園～」では、生息環境に合わせた展示場で動物たちが自然界で置かれている状況を学習しよう。

・【オプショナル（別料金）】「やまねこキッチン」でお食事
ツシマヤマネコ米を実際に食べることで保全の取り組みについての理解を深める。ご飯を食べることで、餌場の田んぼを増やし、彼らの生息環境を守る取り組みに参加できる。

※別途、事務手数料が必要となります【神戸市に宿泊の場合⇒１人あたり700円（税込）、日帰り・神戸市外に宿泊の場合⇒１人あたり1,000円（税込）】

17. 神戸どうぶつ王国　【ポートアイランドエリア】

学習のポイント

① **生物多様性保全・環境保全について理解する**
② **環境と動物の関わりについて学習する**
③ **自然との共生について考える**

学習の流れ（モデル）

	事前学習	現地学習	事後学習
SDGs探究の観点	●絶滅危惧種とは何かを調べる。 ●世界の動物生息地を調べる。	●絶滅危惧種を守る取り組みを学ぶ。 ●保全活動の取り組みを理解する。 ●フェアトレードの仕組みを理解する。 ●種の保存について理解する。	●自然や動物の共生について見つめ直す。 ●動物の未来のため、自分達でできることとは何かを議論する。
キャリア教育の観点	●動物園の仕事には、どんな内容があるかを調べる。 ●動物と信頼関係を築くにはどうしているか？	●動物園で働くことの喜びと苦労を学ぶ。 ●飼育員は資格が必要なのか。 ●動物の展示方法の工夫する点を学ぶ。	●好きなことを仕事にできる喜びについて話し合う。 ●お客様に喜んでいただく新たな企画をグループで考えてみる。